

報 告 書

長野県総合5か年計画(原案)に対する提案

令和5年(2023年)1月

長野県議会総合5か年計画研究会

長野県議会総合5か年計画研究会報告書

1 経過

令和3年11月4日、知事と正副議長・各会派代表者との懇談会において、知事から、現行の総合5か年計画の策定時と同様、次期総合5か年計画の策定について、県議会と意見交換をしながら進めていきたいとの話がありました。

これを受けまして、長野県の実情や将来像などについて、県議会と執行部とが意見交換を行っていくことは大事なことであり、正副議長の提案のもと、同月17日の各会派代表者との打合せ会議において、長野県議会総合5か年計画研究会の設置が、全会派の賛同により了承されました。

全会派から選出された各委員は、計画策定の進捗に合わせて執行部から説明を伺い、意見交換を実施し、議論を深めてきました。

2 活動状況

令和3年12月8日（第1回研究会）

【協議事項】 研究会の活動方針、計画の策定について（長野県を取り巻く状況、長野県の現状等）の説明と意見交換

令和4年6月28日（第2回研究会）

【協議事項】 計画の検討状況（現状と課題、未来像、取組の方向性等）の説明と意見交換

令和4年9月2日（第3回研究会）

【協議事項】 令和4年度政策評価（案）、計画の検討状況（政策の方向性等）の説明と意見交換

令和4年10月21日（第4回研究会）

【協議事項】 計画の検討状況（答申素案）の説明と意見交換

令和4年11月21日（第5回研究会）

【協議事項】 計画の検討状況（答申）の説明と意見交換

令和4年12月27日（第6回研究会）

【協議事項】 計画の検討状況（原案）の説明と意見交換

4	<p>ゆたかな社会を創る</p> <p>5行目の「(Well-being)」</p> <p>唐突感が否めず、脚注だけでは理解しがたい。第4次教育振興計画の支柱でもあり様々な分野で使われてもいるが、もっと丁寧な説明をすること。</p> <p>上記を一例として、アルファベット表記も含め用語解説数が非常に多いことが示しているように、全体を通して平易で読みやすい表現になっているとはいえない。県民が容易に理解できる表現を心がけるべきである。</p>	改革み	P. 26
5	<p>【第4編】</p> <p>第1章 政策の柱</p> <p>2 創造的で強靱な産業の発展を支援する</p> <p>【めざす姿】の4行目</p> <p>「産業の生産性が向上し、県民所得が」を「産業の生産性が向上し、<u>食料自給率や県民所得が</u>」に修正すること。</p>	改革み	P. 30
6	<p>第2章 施策の総合的展開</p> <p>1 持続可能で安定した暮らしを守る</p> <p>【達成目標】として 30by30[※]</p> <p>2 創造的で強靱な産業の発展を支援する</p> <p>【達成目標】として リカレント教育・リスキリング</p> <p>【達成目標】として 県内自給率関連</p> <p>3 快適でゆとりのある社会生活を創造する</p> <p>【達成目標】として デジタル人材の養成数・確保数をそれぞれ加えること。</p> <p>3 快適でゆとりある社会生活を創造する</p> <p>【達成目標】訪日外国人旅行者の観光消費額 については、2021年の現状ではなくコロナ前の数値を基準とすべきである。</p> <p>※2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標</p>	改革み	P. 40 P. 60 P. 62 P. 69 P. 78
7	<p>1-1②人と自然との共生社会の実現</p> <p>【施策の展開】</p> <p>5つ目の○に中央アルプス国立公園の整備や活用策についても追記すること。</p> <p>別項目を立てて自然公園のオーバーユース防止対策の検討についても言及すること。</p>	改革み	P. 40
8	<p>1-2①災害に強い県づくりの推進</p> <p>【施策の展開】◆逃げ遅れゼロに向けた避難対策の推進</p> <p>2つ目の○の「避難所TKB（トイレ・キッチン・ベッド）」を「避難所TKB+W（トイレ・キッチン・ベッド+暖房）」に修正すること。</p>	改革み	P. 43

9	<p>1-3②確かな暮らしを支える持続可能な地域公共交通の確保</p> <p>【施策の展開】◆持続可能で最適な交通ネットワークの構築</p> <p>1つ目の○の2行目「費用負担のあり方を含め検討を行い」を「費用負担のあり方を含め、新たに設置する「交通政策局」が主導して検討を行い」に修正し、10個目の○は削除すること。</p>	改革み	P. 46
10	<p>1-4①健康づくりの推進</p> <p>【施策の展開】に「◆信州ACE（エース）プロジェクトの推進」は記載されているが、「運動」や「体を動かす事」を意識する記述があるべきと考える。</p>	県・公	P. 47
11	<p>1-4 健康づくり支援と医療・介護サービスの充実を図る</p> <p>4-5 高齢者の活躍を支援する</p> <p>本県の健康寿命に対して、高齢者の有業率は大きな意味を持つと考えるが、その記載がない。担い手不足という他項目での意味も含め、高齢者の有業率について、さらに促進するべきと考える。</p>	県・公	P. 47 P. 92
12	<p>1-4②充実した医療・介護提供体制の構築</p> <p>【施策の展開】◆医療提供体制の充実</p> <p>9つ目の○の1行目「まん延に備えるため、関係機関等と」を「まん延に備えるため、感染症専門医・看護師の確保を推進するとともに、関係機関等と」に修正すること。</p>	改革み	P. 49
13	<p>2-1①成長産業の創出・振興</p> <p>【めざす姿】</p> <p>「魅力ある農林業が展開されています。」の記載について、この間の食料危機等の現状を鑑みて、「魅力ある農林業が展開され、食料、材木の自給率が高まっています。」に変更すること。</p>	共産党	P. 56
14	<p>2-1①成長産業の創出・振興</p> <p>【施策の展開】◆産業としての農林業の振興</p> <p>4つ目の○の1行目「地域の核となる中核的経営体や、県内農業をけん引する大規模経営体の育成と」との記載について。</p> <p>世界的にも家族農業の役割と位置づけが見直されている中で、5か年計画においても明確にすることが望ましいと考える。よって、「家族農業の支援とともに、地域の核となる中核的経営体や、県内農業をけん引する大規模経営体の育成と」に変更すること。</p>	共産党	P. 58
15	<p>3-1②デジタルの力を活用した便利で快適な暮らしの実現</p> <p>【施策の展開】◆先端技術等の早期導入へのチャレンジ</p> <p>3つ目の○の1行目「組織体制」とは何の組織体制なのか明確ではないことも含め、趣旨が読み取れるよう修正すること。</p>	改革み	P. 71
16	<p>4 誰にでも居場所と出番がある社会をつくる</p> <p>出番は自らが作るものであり、押しつけられ感を覚える方もいるのではないかと。</p> <p>「誰もが必要とされ、居場所がある社会」「誰もが必要とされ、活躍の場がある社会」の方が適していると考えます。</p>	自民党	P. 83

17	<p>【第5編】</p> <p>新時代創造プロジェクトについて、総合計画審議会において議論がなされているのか。審議会の答申（案）中には触れられていないが、審議会委員とはどの段階で共有がされたものなのか。それとも答申がされた後に加えられたものなのか。</p>	改革み	P. 101～
18	<p>第1編 現状と課題 第4章 これまでの取組の成果 において「この評価結果を踏まえ、本計画の施策の改善や新たな施策の構築に活かしていきます。」とされている。</p> <p>そうであれば、現計画の「重点目標」や「施策推進の基本方針」のそれぞれの項目について、次期計画期間の施策展開を示した第4編での関係する施策内容を、第5編の前段で体系化し示したうえで、新時代創造プロジェクトの展開につなげていくべきである。</p>	改革み	P. 101～
19	<p>【第6編】</p> <p>地域計画</p> <p>「諏訪湖への流入河川河口部を中心とした治水・利水浚渫や」を「<u>諏訪湖への流入河川河口部を中心とした治水・利水浚渫を進めるとともに全体の浚渫の研究検討を開始し、</u>」に変更すること。</p>	自民党	P. 131
20	<p>【第7編】</p> <p>1 県民とのパートナーシップによる行政運営を推進する</p> <p>(1) 県民起点の意識づけを徹底する</p> <p>「意識づけ」との文言は上から目線が感じられるように思う。「事務事業を進めるうえで県民起点をスタートラインに置く」としたらどうか。</p> <p>(3) 県民参加による対話型の行政運営を推進する</p> <p>対話型の行政運営によって何が変わったかの「見える化」についても言及すべきである。</p> <p>(4) 多様な主体との共創を推進する</p> <p>「多様な主体とのあらゆる分野での共創を推進」とは具体的にどのようなものを指すのか例示すること。</p>	改革み	P. 184
21	<p>【全体】</p> <p>人口が減少して社会構造が変化していく、教育委員会など影響を受ける部分がツッコミ不足の感を抱く。</p> <p>2030年問題等大きな変化に対する準備意識が軽い。</p>	県・公	—

4 まとめ

研究会は、次期総合5か年計画の策定の進捗に合わせて、7回にわたり開催し、執行部との意見交換を通じて、その都度、精力的に議論を行い、報告書を取りまとめるに至りました。

議長におかれましては、本提案がより良い計画案の策定に資するものとなるよう、知事に対してお伝えいただくなど特段の取り計らいをお願いいたします。

以上をもちまして、長野県議会総合5か年計画研究会の報告といたします。

【長野県議会総合5か年計画研究会】

自由民主党県議団

改革・創造みらい

県民クラブ・公明

日本共産党県議団